



参加した企業代表ら

西尾信金などが交流会開く

県内優良企業41社が参加

【刈谷】西尾信用金庫と西尾商工会議所は1日、西尾市の西尾コンベンションホールで「地域未来牽引企業&はばたく中小企業・小規模事業者300社選定企業交流会」を開いた。西尾市や同金庫が推薦し、両制度に選定された愛知県内の企業41社の代表ら66人が出席した。

同交流会は、2019年

から開催しており今回が3回目。地域の優良企業の交流を促進することで新しいビジネスにつなげ、経済の底上げを図る狙い。

交流会に先立ち、金属プレス加工などを手掛けるツルタ製作所(本社刈谷市)会長兼社長の鶴田昌宏氏が「ものづくりは人づくりから」と題して講演。鶴田氏は、社員の多能工化や自前のテキストを使用した新入社員教育などの取り組み

みを説明。「いかなる分野も人づくりが肝となる。自動車に関連する企業がワンチームとなり、世界を相手に頑張る時だ」などと語った。

また交流会の冒頭、主催者を代表し、同会議所の小田井博茂会頭が「当社も人にコストをかけているが、今日の講演を聞いて刺激になった。今日は、大いに交流を図りたい」とあいさつした。